

令和7年度 第2回 府中市市民協働推進会議協働事業選定・評価部会 開催結果

■日 時 令和7年4月25日（金） 午後1時20分から午後5時15分まで

内容	時間
ファンファーレ 報告会	午後1時20分から午後2時30分まで
ファンファーレ 評価会※部会	午後4時20分から午後4時40分まで
価値共創促進事業 報告会	午後2時30分から午後4時5分まで
価値共創促進事業 評価会※部会	午後4時40分から午後5時15分まで

■会 場 府中市市民活動センタープラッツ 地域支援事務室 第2会議室

■出席者 （委員）花岡麻穂子部会長代理、伊沢美由紀部会員
（オブザーバー）福嶋協働共創推進課長
（事務局）加瀬協働共創推進課主査、小堀主任、徳吉事務職員

■欠席者 鈴木琢真部会長、山根浩子部会員

■傍聴者 なし（事業審査のため非公開）

■議 事 令和6年度価値共創促進事業報告会に関わる評価審査

■会議内容

- 1 価値共創促進事業について各団体から成果報告を受け、各部会員が 府中市価値共創促進事業評価制度実施基準に基づき、各事業について意見交換、評価を行った。
- 2 フリー型価値共創促進事業「府中市文化財を知る！AR ガイド&AR 街歩き」については、「市内文化財について、Web ARを活用し親しみやすくした試みは素晴らしい。しかし、今後の展開の積極性が不明瞭であり、課題が残る。今後は、実際の文化財の内容を充実させ、市民に親しまれるようより発展させていくことに期待する」と結論付け、「B」評価とした。
- 3 テーマ型価値共創促進事業「デフリンピック認知度向上及び聴覚障害理解促進に係る動画制作事業」については、「役割分担において市側の負担が目立ったが、多様な主体と連携し、きこえる人・きこえない人の意見を効果的に集約し、動画を完成させることができた。動画を広報に活用し、デフリンピックの認知度向上と障害理解の促進を期待する。」と結論付け、「S」評価とした。
- 4 テーマ型価値共創促進事業「ミライをつくるアイデア」の具現化プロジェクト（暗くて怖い道を明るく楽しい空間へ）については、明確な役割分担の下で事業を行った結果、子どもたちがデザインした畜光板を設置し、暗い道を心が明るく楽しくなるような

空間を演出するという、短期間で子どもの未来のアイデアを具現化した夢のある事業であった。」と結論付け、「S」評価とした。